

令和6年度 鹿児島市スポーツ少年団 重点事項

— スポーツ少年団員綱領及びスポーツ少年団指導者綱領に基づく団活動の実践 —

基本方針1. 団員の積極的な加入奨励と青少年健全育成

- (1) レインボー作戦の趣旨を理解した活動を推進する。
- (2) 積極的な団員の加入促進を図る。
- (3) スポーツ少年団への地域理解を得るための啓発・実践活動を展開する。
- (4) あいご会やPTA、地域コミュニティ協議会等と連携・協力し青少年健全育成地域活動を行う。

基本方針2. 基本理念に則った望ましい団活動の展開

- (1) スポーツ少年団の理念に基づく調和のとれた活動の推進

鹿児島市スポーツ少年団 レインボー作戦 《7つの領域のバランスのとれた活動》			
① スポーツ活動	② 野外活動	③ レクリエーション活動	④ 文化・学習活動
⑤ 社会活動	⑥ 交流活動	⑦ 体力テスト（運動適正テストⅡ）	

- 9月8日（日）【原則9月第2日曜日】はブロック別交歓交流大会
- 12月15日（日）【原則12月第3日曜日】は年末クリーン作戦

- (2) 「スポーツによる青少年の健全育成」のための活動プログラムの推進

①適切な活動日数	1週間に2～3日
②適切な活動時間	(平日) 1日2時間程度まで (休日) 1日3時間程度まで
③適切な活動時間帯	屋外は日没まで、屋内は午後7時まで
④対外試合の精選	月1回程度に止め、無理のない計画
⑤土日の団活動の適正化	土曜授業の確認、家庭や学校行事、地域行事等を優先した計画

青少年の健全育成
(過度な練習の自粛)

- (3) 団員の自主的・主体的活動の推進
- (4) 団員の技能差による指導の軽重を避けた、団員一人一人の心に寄り添う平等な指導

基本方針3. 指導者・リーダーの養成と資質向上

- (1) 活動現場における暴言・暴力行為等の根絶に努める。
- (2) スタートコーチ（ジュニア・ユース）資格の意義の啓発、資格取得の推進を図る。
- (3) ブロック別指導者・母集団研修会、指導者研修会の内容充実と積極的参加の推進を図る。
- (4) 生涯スポーツ研究公開の充実と参加推進を図る。

基本方針4. 組織の充実

- (1) ブロック、校区、単位団の円滑な組織運営と活性化を図り、育成母集団組織の育成と充実も図る。
- (2) スポーツ少年団の基本理念に反する活動に対して、指導・助言等を行う指導連絡体制を機能させ団活動の適正化を図る。
- (3) リーダー会入会の呼びかけの推進及び組織充実・拡充を図る。